

## 別紙1「あまみ SDGs アワード」表彰基準

応募者の記載内容を踏まえ、下表の各項目について、5段階の基準で評価を行い、総合的な合計点数により判断により選考する。

なお、表彰者は全員の合計点数が6割を超えるものとする。

### (1) 評価項目

項目	概要
先進性	①本市において、幅広くロールモデルとなり得る取組であるか。 ②本市の将来の反映を支えるものであるか。 ③今までにない新たな視点を取り入れているか。
本質の理解	①「誰一人取り残さない」の理念に則って取り組んでいるか。 ②将来の課題を正確に認識しているか。 ③多様性という視点が活動に含まれているか。
参画性	①脆弱な立場におかれた人々を対象として取り組んでいるか。 ②当事者となり主体的に参加しているか。 ③推進体制は整っているか。 ④様々なステークホルダーを巻き込んだ取り組みとなっているか。
統合性	①経済、社会、環境の各分野において、相互関連し相乗効果を意識した取り組みであるか。 ②統合的解決の視点を持って取り組んでいるか。
透明性	①実施している取り組みを自ら評価しているか。 ②実施している取り組みを公表しているか。 ③積極的にメディア等で周知を行っているか。
変革性	①将来を見据え、社会を変革する取組であるか。 ②すでに社会に変革をもたらしているか。 ③ステークホルダーの行動変容につながっているか。

### (2) 評価基準

評価点数	評価基準
5	極めて顕著な功績があったと認められる。
4	特に顕著な功績があったと認められる。
3	顕著な功績があったと認められる。
2	顕著な功績は認められない
1	SDGs として不適切